

平成25年度 始業式（H25. 4. 8）

- はじめに～自己紹介～4 / 1 着任
88期の生徒として3年間（S47～S49年度）
一教諭として11年間（S61～H8）
男子校時代の安積に関わってきた
そして、17年の時を経て、再び安積の一員となることができ、
こんなに嬉しいことはない。
安積の人の環境～教師も生徒も～は素晴らしい

- 3年生（127期）は最終学年。
紫のバッジ学年章に心を引き締めた経験
101、103、105、108期に担任等に関わった経験から、
目標に対する思いが強ければ強いほど、達成可能性は高まる。

11クラス、学年全体で約450人の時代。1年当初400番台だった生徒、「僕は何としても東北大に行く。」3年100番台でもあきらめずに、12月から2月にかけて鬼気迫る勉強ぶり、目標達成。

- 2年生（128期）は中堅学年としての強い自覚を。
来年は130周年。君たちにとって2回目の紫旗祭。その分、学習時間が減るかもしれない。今からしっかりと進路目標を定め、準備すべきことをしっかりと準備することが大事。
私が生徒の時「8と3のつく期は、学校祭が2回あり、成績が悪い」と入学時から繰り返し先生達に言われた。今は激励だったと思うが、悔しさ・反発から東北大現役21名。

- 君たちには力がある。ただし、高く掲げた目標に辿り着くためには、条件がある。そして、その条件のベースにあるのが人間性であり、謙虚さと誠実さが肝要。

目標に辿り着くための条件と考え、担任時代のクラスに掲げた標語
三つのC

Concentration	Continuation	&	Completion
集中	継続		完成

同じでも能がないので、

Concentrate	Continue	&	Complete
集中せよ	継続せよ		完成させよ

- 以上、述べてきたことを総合すると、

川はいつも流れていなくてはならぬ	継続
石は転がり続けなくてはならぬ (like a rolling stone)	
頭はいつも冷えていなくてはならぬ	冷静さ・集中
目はいつも澄んでいなくてはならぬ	謙虚・誠実・純粋
心はいつも燃えていなくてはならぬ	志を達成する強い気持ち